

2025年3月期 第1四半期 決算補足説明資料



関東電化工業株式会社
(東証プライム市場 4047)

2024年8月9日

損益計算書

- 特殊ガスは半導体メーカーの稼働率向上により、販売数量が増加。
- 電池材料はEV市場の成長鈍化の影響を受け、販売数量、販売単価共に減少。ライセンス契約の一部を売上高に計上。
- 基礎化学品は一部製品の撤退により、販売数量が減少。また、海外品流入の影響で販売単価が減少。
- 棚卸資産評価損が大幅に減少。(前期▲21億円、当期▲3億円)

(単位：億円)

	2024年3月期 Q1実績	2025年3月期 Q1実績	増減	増減率(%)
売上高	163	154	△8	△5.3
営業利益	△14	12	26	—
経常利益	△8	19	27	—
税金等調整前四半期純利益	△4	18	23	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△3	11	14	—
1株当たり四半期純利益(円)	△5.40	20.29	25.69	

貸借対照表

(単位：億円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減	増減率(%)
資産	1,253	1,263	10	0.8
現金及び預金	254	220	△ 33	△ 13.2
営業債権	161	169	8	5.2
棚卸資産	174	173	△ 1	△ 0.6
固定資産（有形+無形）	497	526	28	5.8
負債	597	590	△ 7	△ 1.2
有利子負債	416	390	△ 26	△ 6.4
営業債務	83	91	8	10.5
未払法人税等	2	2	△ 0	△ 24.5
純資産	655	672	17	2.6
自己資本比率(%)	51.1	52.1	1.0	

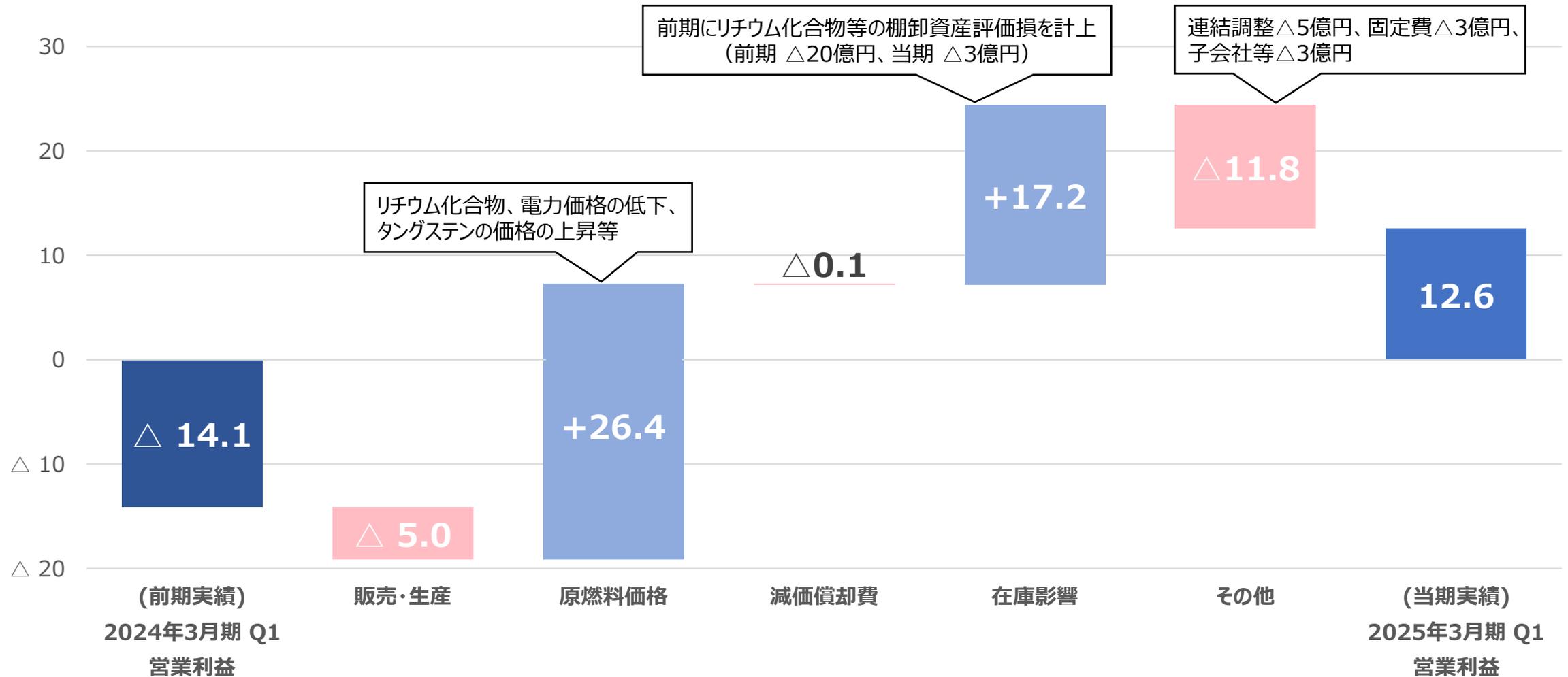
セグメント別業績（連結）

(単位：億円)

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 Q1実績	2025年3月期 Q1実績	増減	2024年3月期 Q1実績	2025年3月期 Q1実績	増減
基礎	24	19	△ 4	0	△ 3	△ 3
精密	127	122	△ 5	△ 17	13	30
その他※	11	12	0	2	2	0
合計	163	154	△ 8	△ 14	12	26
(参考)単体特殊ガス	82	99	17	2	11	8
設備投資費	19	42	23	※ その他には、鉄系事業、商事事業、設備事業および連結調整を含みます。		
減価償却費	19	19	0			
研究開発費	2	4	1			

連結営業利益差異分析（前年同期比較）

（単位：億円）



セグメント別上期業績予想（連結）

- 為替レート見直し（7月～9月）：150円/\$（期初上期予想：145円/\$）
- 特殊ガスは半導体メーカーの稼働率向上により、期初予想を上回る。
- 電池材料はEV市場の成長鈍化の影響を受け、Q2より見込んでいた米国IRA法に係る引合が後ろ倒しとなり、期初予想を下回る。
- 棚卸資産評価損は期初上期予想▲10億円であったが、想定以上の在庫消化が進み▲4億円に縮小。
- 通期業績予想は電池材料の下期見通しを精査中のため据え置き。

（単位：億円）

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 上期実績	期初 上期業績予想	修正後 上期業績予想	2024年3月期 上期実績	期初 上期業績予想	修正後 上期業績予想
基礎	43	42	40	△ 0	△ 1	△ 3
精密	282	247	250	△ 8	10	21
その他	22	21	21	4	1	1
合計	348	310	311	△ 4	10	19

注意事項

- 本資料は、金融商品取引法等のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なります。